疾 患 別 診 療 計 画 書

地域連携　左大腿骨頚部骨折人工骨頭①

社会福祉法人 恩賜財団 済生会宇都宮病院

経過	入院	術前日	手術日 術前	手術日 術後	1日目	2日目	3日目
治療 薬剤 （点滴.内服）		外来で麻酔科受診が済んでいない方は診察があります	術前から点滴を入れます（午前中手術予定の方は手術室で入れます 手術中に抗生剤の点滴を行います	手術後5時間酸素をします	抗生剤の点滴を2		
検査					採血を行います		
処置			前開きのパジャマに着替えます 静脈血栓予防のため弾性ストッキングを履きます	創部にドレーン（貯留液を抜く管）が入って来ることがあります 血栓予防のポンプを足につけます	排液の状況でドレーンを抜きます	適宜、傷の消毒を行います	
食事 （栄養士による指導も含む）	症状に合わせて食事を出しますアレルギーがありましたら看護師へお伝えください	21時以降は麻酔科の指示で食べ物を食べることは出来ません	飲水は3時まで可能です	嘔き気がなければ帰室後5時間で飲水可です	吐き気がなければ朝から食事が食べられます		
安静度	状況により牽引します 許可があるまでベッド上安静とします		手術後ベッド上安静	手術後はベッド上安静になります 頭を30度だけ起こせます	医師の付き添いのもと、歩行開始です		
リハビリ					理学療法士が来て、ベッドの上でリハビリを行います		リハビリ室でのリハビリを開始します
清潔					タオルで体を拭きます	医師の指示でシャワー浴が可能となります	
排泄	ベッド上での排泄となります			手術室から尿をとる管が入ってきます	排尿のための管を抜きます		
準備物品	パジャマ（そのうち1組は前開きのもの） リハビリ用の靴を用意して下さい	手術時にはく弾性ストッキングのサイズを測ります					
患者様及びご家族への説明	◎手術について医師から説明があります ◎ケースワーカーによる医療相談生活面の退院指導を行ないます ◎看護師が入院生活について説明します ◎薬剤師が薬について説明します（術前、後） ◎看護師より手術前の説明を行います ◎レンタルパジャマ、クリーニング利用希望の方は　看護師へお伝えください	必要書類を記載・捺印し、看護師に渡してください ◎退院、転院の説明必要に応じて、ケースワーカーによる医療相談生活面の退院指導		手術が終わった時点でご家族に医師から説明を行います ご心配な点や不安なことがありましたらご相談ください			

地域連携　左大腿骨頚部骨折人工骨頭①

経過	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
治療 薬剤 （点滴.内服）											退院または転院
検査	適宜、採血やレントゲンの検査を行います										
処置	適宜、傷の消毒を行います静脈血栓予防のためストッキングをつけます						必要時抜糸をします				
食事 （栄養士による指導も含む）											
安静度											
リハビリ				退院に向けての動作訓練							
清潔	看護師が、体拭きのお手伝いをします										
排泄	必要時、看護師が付き添います										
準備物品											
患者様及び ご家族 への説明	転院先の病院に紹介状を持って行っていただきます （必要に応じ、ケースワーカーによる転院、退院指導があります） 保険の書類等が必要な方は、病棟事務へご相談ください										